

お知らせ

■同時発表先：島根県政記者会、出雲市政記者クラブ、米子市政記者クラブ、松江市政記者クラブ

斐伊川流域の魅力を説明できるガイドを養成

= 斐伊川水系生態系ネットワーク協議会※1の取組 =

『斐伊川水系生態系ネットワーク協議会※1』は、斐伊川流域が有する豊かな自然環境を活かし、多様な主体との連携と協働に基づく、地域の魅力を再発見し地域振興が図られることを期待する取組の一環として、これまでも、地域の魅力を知ってもらう観光ツアー等を実施してきました。

今後は、こうした取組が地域で持続的に実施されていくことを目的に、参加者に、地域の自然環境や自然観察の楽しさを説明できるガイド※2の講習を試行的に行います。

※1 正式名称：斐伊川水系生態系ネットワークによる大型水鳥類と共に生きる流域づくり検討協議会

※2 今回のガイド講習に参加する候補者は既に決まっています（2名）。

【開催概要】

- ◆とき：令和3年12月1日（水）14：30～18：00（予定）
- ◆ところ：道の駅湯の川（出雲市斐川町学頭 825-2） 14:30 集合
- ◆内容：別紙1「講習内容（案）」参照

【取材について】

- ◆取材は可能ですが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、マスクの着用、ソーシャルディスタンスへの配慮等、お願いします。

<問い合わせ先>

斐伊川水系生態系ネットワーク協議会 事務局

■国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所

総括保全対策官 わかい かつふみ
若井 克文

(担当) 建設専門官 みはら やすひろ
三原 康宏

0853-20-1763 (直通)

斐伊川河口ツアー ガイド講習（案）

講習内容

- 14:30～15:00：現地入り前の説明@道の駅湯の川
- ・双眼鏡や望遠鏡の使い方
 - ・マガンの特徴
 - ・マガンの探し方
 - ・観察時の注意点
 - ・他の鳥（ハクチョウやタゲリなど）について
- 15:00～16:45：現地確認@水田地帯を車で移動
- ・マガンの群れ探し
 - ・マガンの観察実践
 - ・他の鳥の観察実践
- 16:45～17:30：現地確認@斐伊川河口堤防
- ・マガンについての解説
（フリップ等を使用）
 - ・マガン等の観察実践
 - ・マガンのねぐら入り観察実践
- 17:30～：課題・反省点の確認@道の駅湯の川

協力：一般社団法人 出雲観光協会

これまでの協議会の詳細については、国土交通省出雲河川事務所のHPを、ご参照下さい。

リンク先：<http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/iinkai/ryuiki/econet/index.html>